

各都道府県支部と本部を結ぶ

平成 30 年 5 月 28 日

随時発行

全 国 小 売 酒 販 政 治 連 盟

東京都目黒区中目黒 2-1-27

Tel 03 (3714) 0172

※速報版のため事後修正の可能性有り

酒政連だより

次期参議院選挙 推薦候補者に水口尚人氏を決定



酒政連は、平成 30 年 5 月 22 日の通常総会において、平成 31 年 7 月施行予定の参議院比例代表選挙（全国区）の推薦候補者として、水口尚人 氏（全国小売酒販組合中央会／全国小売酒販政治連盟 事務局長・38 歳）の推薦が賛成多数で決議されました。

今後、自由民主党に公認申請を行う予定です。

「水口なおと後援会」の発足について

また、同日付で「水口なおと後援会」を発足し、下記の体制を決定しました。

会 長	坂田 辰久		
筆頭副会長	大浦 好宏	吉田 精孝	
	大野 建	廣瀬 範三	
常任副会長	清水 大三郎	吉田 忠生	
	矢藤 文也	内田 博美	
	中村 栄吉	石川 清和	
	宮川 義光	岩本 秀一	
副会長	全国 46 支部の支部長等		

上記役員を中心とし、水口推薦候補予定者に酒屋・小売酒販の代表として汗をかいてもらうために、6月末までに50万名の後援会名簿を集めます。

水口なおと氏決意表明（要約）

業界から候補を出すという決定を頂き、重みを感じている。私がこの業界に入った当時は、規制緩和や、組織問題が横たわっており、正直やるせなく、悔しい想いをしたのも事実である。しかし、その考えは青年会員の方々の活動を知ることによって変わっていった。

私の政策を説明させていただきたい。

一つは地域を支える商店街の自立・活性化を積極的に支援する事である。私たちは規制緩和に棹さした最初の業態である。これを商店街に広げたい。そのためにも、中小零細事業者の永続・円滑な世代交代を実現する事業継承制度についても改めたいと考えている。

酒類業界では、生販三層の発展のために、基準を定期的に見直すべきで、酒類の商品特性から、よく考慮した価格設定であるべきだ。また、日本産酒類の輸出促進に取り組む。それが国内消費の喚起にもつながるものと思う。

また、育児環境の整備・少子高齢化対策についても取り組んでいく。我が国は2005年から2010年の出生率は、201カ国中199位となっている。少子高齢化対策は、景気の“気”を構成するものであり、当然我々業界にも直結する最大の景気対策になるものと思う。

子供たちにどんな未来を残したいか、子供たちが誇りを持って、世界に羽ばたいていくためには、国力の充実・文化の充実が不可欠である。つまり、皆様方のお仕事そのものである。

選挙に向けた戦いは激しく、厳しくなる。色々な信条があることは理解しているが、この業界にいて、この場所にいて、この決断をして良かったと思って頂けるよう、全力を挙げて取り組んでいく所存である。

(以上)

※酒政連便りはメール配信となっております。

※当報は（合計3枚）送付しております。

以 上